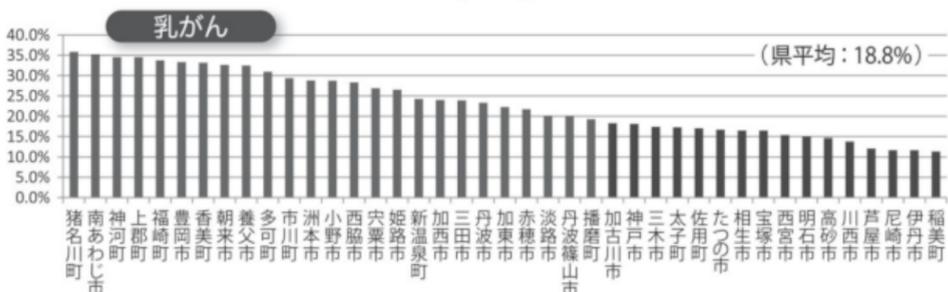
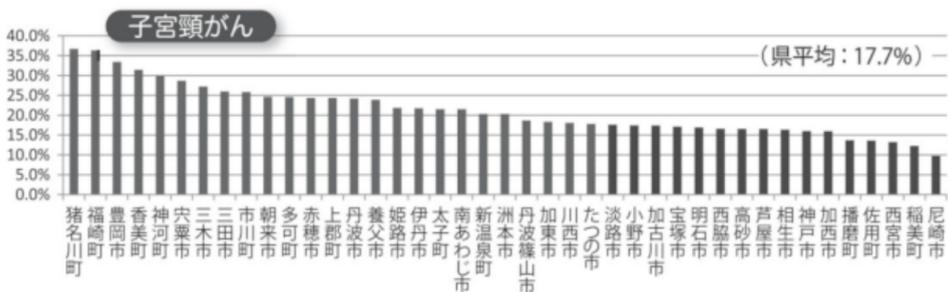


### ■ 女性特有がんの検診受診率 (兵庫県市町別・2024年度)



兵庫県保健医療部疾病対策課資料より

## 25年度の検診無料クーポン配布

兵庫県では、乳がん、子宮頸がん検診の無料クーポンを各市町から配布している。2025年度の対象となる女性は、乳がんが1984年4月2日～85年4月1日生まれの41歳（を迎える人）、子宮頸がんは2004年4月2日～05年4月1日生まれの21歳（を迎える人）。

神戸市では、子宮頸がん検診は、対象者に無料クーポンを、20歳以上の偶数年齢者には一部補助があり、1700円で受けられる。乳がん検診は、1985年4月1日～86年3月31日生まれの人に送付される5大がんを含めた各種検診クーポンを活用してほしい。また、40歳以上の偶数年齢者は2千円（50歳以上は1500円）で乳がん検診を受けられる。

兵庫県の平均検診受診率（2024年度）は、乳がん18.8%（40歳以上）、子宮頸がん17.7%（20歳以上）。検診後に「要精密検査」の結果が出たら必ず専門医の受診を。ま

子宮頸がん 04年4月2日～05年4月1日生まれ  
乳がん 84年4月2日～85年4月1日生まれ  
対象



だ、がんと診断されたわけではなく、仮にがんだったとしても速やかな治療とその後の生活の質（QOL）向上につながる。県がまとめた精密検査の受診率（23年度）は、乳がん85.9%、子宮頸がん76.8%となっている。

がん検診は、市町が日時や会場を設定する「集団検診」、指定医療機関から選んで受診する「個別検診」のほか、職場の検診などでも受けられる。受診率向上のため、土日や夜間枠拡大▽ウェブ予約可▽託児コーナー設置—などの対策を講じる市町が増えている。

### 乳がん

乳腺外科医

村澤千沙さん



### 女性がかかるといわれるがん1位

▽乳がんを患った親族がいる人、喫煙や糖尿病もリスクが高い。代表的な初期症状はしこりだが、早期は無症状の人が多く、月1回のセルフチェックは大事だが、閉経前の女性は乳腺が多く、閉経後の肥満▽飲酒

しこりが2センチ以下でリンパ節転移のないステージIまでなら、さまざまな負担が軽減される。5年後に生存している人は90%以上で、ほとんどの方が長く元気に生活できる。再発リスクを調べる遺伝子検査の結果次第で、術後の抗がん剤治療が不要になる場合も。乳房温存療法のほか、切らずに治す、保険適用の新しい治療法「ラジオ波焼灼療法」が選べるなど、選択肢が増えるのもメリットだ。

### 早ければ温存法選択も

乳がんとは、乳腺にできるがんで、女性がかかるがんの1位。40代から急増し、60～70代がピーク。日本乳癌学会のガイドラインでリスクが確実とされるのが、閉経後の肥満▽飲酒

▽乳がんを患った親族がいる人、喫煙や糖尿病もリスクが高い。代表的な初期症状はしこりだが、早期は無症状の人が多く、月1回のセルフチェックは大事だが、閉経前の女性は乳腺が多く、閉経後の肥満▽飲酒

周産期部長、産婦人科医

原田佳世子さん



### 子宮頸がん

### 大半の人自覚症状なし

### ワクチン接種と検診を

子宮頸がんの基礎知識を。ヒトパピローマウイルス（HPV）ハイリスクタイプが、子宮の入り口に存在し続けると発症する。HPVには主に性交渉で感染する。感染しても9割の人は自然免疫で排除されるが、1割の人の感染が持続し、多くは10～20年かけてがん化する。不正出血やいつもと違うおりものが重要なサイン。20代から増え、30～40代にピークを迎える。予防策の一つはワクチンで、初めての性交渉までに接種するのが望ましい。小学6～

子宮を温存できるのが一番のメリット。子宮頸がんの前段階（異形成）で見つかるのが望ましいが、大半の人に自覚症状がないため検診が有効となる。がんの前段階の病変が見つかった場合、軽～中等度異形成なら経過観察、高度異形成および上皮内がんなら子宮の入り口のみを取り除く円錐切除手術を勧めている。妊娠初期の女性には必ず子宮頸がんの検査が行われており、妊娠して初めて病変が見つかる場合もある。浸潤がんであれば、妊娠中に手術しなければいけないことがあるため、妊娠前から検診を受けてほしい。

—早期発見・治療のメリットは。子宮を温存できるのが一番のメリット。子宮頸がんの前段階（異形成）で見つかるのが望ましいが、大半の人に自覚症状がないため検診が有効となる。がんの前段階の病変が見つかった場合、軽～中等度異形成なら経過観察、高度異形成および上皮内がんなら子宮の入り口のみを取り除く円錐切除手術を勧めている。妊娠初期の女性には必ず子宮頸がんの検査が行われており、妊娠して初めて病変が見つかる場合もある。浸潤がんであれば、妊娠中に手術しなければいけないことがあるため、妊娠前から検診を受けてほしい。

## 神戸アドベンチスト病院、専門医に聞く

# 早期発見で長期生存可能

を受けることが重要だ。兵庫県内の各市町は一定年齢の女性に無料で検診が受けられるクーポンを配布し、受診を後押ししている。本年度の無料クーポンの多くは使用期限が3月末。検診の重要性や早期発見のメリットなどを、神戸アドベンチスト病院（神戸市北区）の専門医に聞いた。

女性特有の「乳がん」「子宮頸がん」は他のがんに比べて若い世代から発症しやすい。早期に発見・治療するため定期的に検診